

◎養殖ホタテガイ成長モニタリング

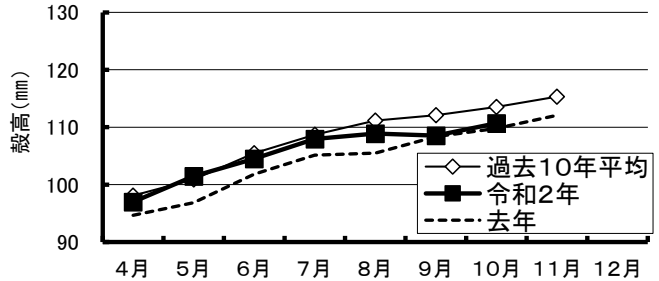
10月20日、21日に養殖ホタテガイの成長モニタリング調査を行いました。

3年貝の成長は、殻高は110.7mm(平年値113.5mm)、全重量は191.2g(平年値212.5g)で、平年を下回っていました。貝柱重量は25.9g(平年値30.8g)、歩留りは13.5%(平年値13.8%)でした。

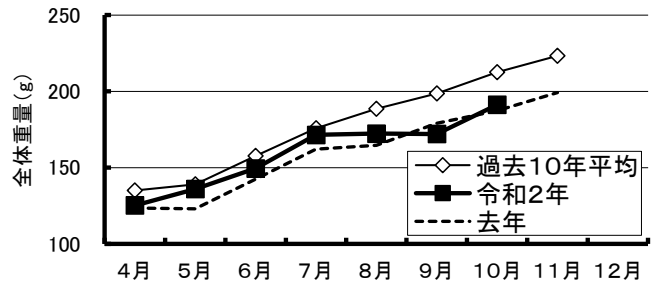
2年貝の成長は平年よりも低く、殻高は82.9mm(平年値86.0mm)、全重量は81.9g(平年値89.1g)でした。

育成稚貝の成長は昨年よりも低く、殻高36.8mm、全重量6.4gでした。

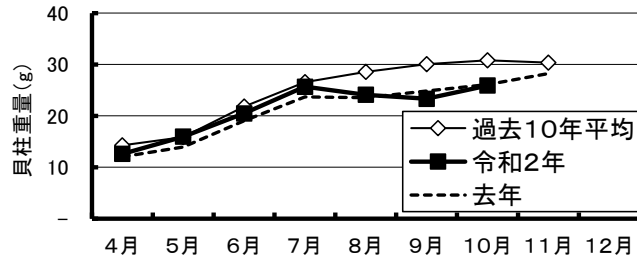
3年貝の殻高変化



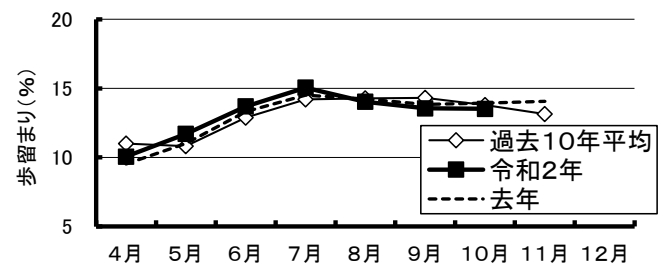
3年貝の全重量変化



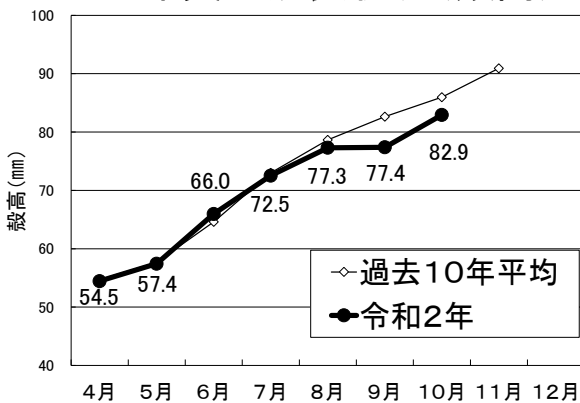
3年貝の貝柱重量変化



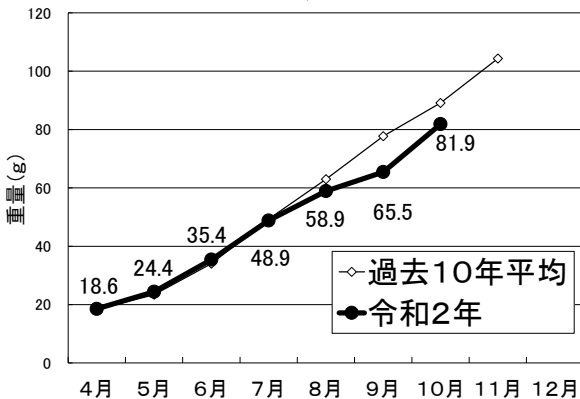
3年貝の歩留まり変化



2年貝の成長状況(殻高)



2年貝の成長状況(重量)



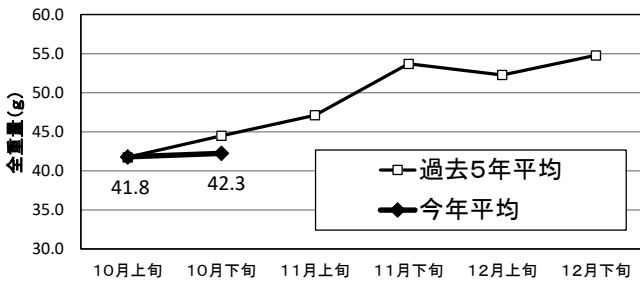
10月の育成稚貝の殻高重量

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
殻高(mm)	35.4	35.5	34.8	38.0	36.8
重量(g)	5.5	5.2	5.0	7.3	6.4

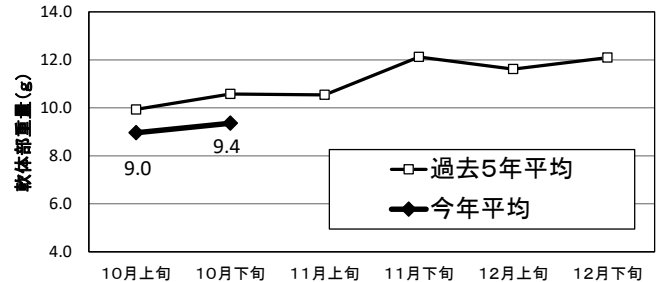
◎カキ成長モニタリング

10月22日に1年ガキ(栄浦・富富士・登栄床)の成長モニタリング調査を行いました。その結果、1個体当たりの平均全重量は過去5年平均(44.5g)よりも低く42.3g、軟体部重量は過去5年平均(10.6g)よりも低く9.4gでした。抱卵状況については、一部ではありますが、完全に抜け切っていない個体も見られました。

1年ガキの全重量



1年ガキの軟体部重量



◎サロマ湖水温状況 (ブイ5, 水深4m)

10月23日現在の湖内中央部水温は15.1°Cで、平年値13.3°Cより高い状況です。

2020年サロマ湖水温(中央部)

